



食事を楽しむ参加者（牡蠣家）

延岡の食に大満足

6/13 宮崎市からバスツアー

「食べて笑って大満足の旅！シロー・

一絵と行く延岡美食バスツアー」が、1、

2日の1泊2日の日程で開かれた。参加者

はバスで延岡市内を回り、延岡の食を堪能

した。エフエム宮崎パ

ートナリティーのDJ SHIROさん

と小野一絵さんが添乗員として同行し、旅

を盛り上げた。

ツアーは東九州バス

ク化構想の基本理念

「地産地活」の推進が目的。市内の生産者や

料理人らでつくる実行委員会(吉玉勇作代表)

とエフエム宮崎が共催し、同構想延岡推進協

議会の補助金を活用して企画した。

同社は4月に「美食の街！延岡を食べ尽くそう」という5時間

生放送の特別番組を実施。番組内で紹介した

店などタッグを組み、今回の旅が実現した。定員40人に対して

県内各地から200人以上の応募があり、抽選で当たった夫妻や親子らが、宮崎市からバスに乗って延岡市を訪れた。

1日は「まつだ屋ジビエ」でジビエ料理、「移動カフェ nice」のコーヒーサービスも。味処 国技館で昼食を取り、ひでじビ

ールで工場見学。「リーコクナ」と「ピストロール セルドール」に分かれて夕食を取り、市内に宿泊した。

2日は「二木一草」で朝食後、島野浦島に渡って郷土料理・鯛(たい)茶漬けなどを味わい、北浦町の「牡蠣家(かきや)」で昼食。旅で親しくなった人たちとの会話を花を咲かせながら、次から次に出て来る新鮮な海の幸や「吉玉畜産」の豚肉などに歓声を上げ、炭火であぶって頬張った。「川原いちご農園」のイチゴソフトクリームも味わった。

えびの市出身で宮崎

市から参加した石崎裕美さん(34)は「延岡に来たこと自体が初めて。全部がともおいしかった。おいしいお店をたくさん知ることができたので、ぜひまた来たいです」と満足顔。

エフエム宮崎編成制作部の井上喜文部長は「皆さん延岡の食のクオリティーの高さに感心していましたよ」。

延岡市企画課の安田貴久課長補佐は「おいしい延岡」を実際に知ってもらえるのはうれしい。行政としても食のレベルアップに取り組んでいきたい」と話した。